



AQU 先端テクノロジー総研 《ニュースリリース》 2016/05/23

報道関係者各位

**HMD新時代！ 簡易型、モバイルVRで普及加速へ
世界における対スマホ比率、5年後に10%突破！
スポーツVR、VR映像配信サービスなどに可能性！
AQU先端テクノロジー調査**

<http://www.aqu.com/hmd-vr-ar-mr/>

<http://www.aqu.com/aqu-news/2016-5-23.pdf>

<http://www.aqu.com/hmd-vr-ar-mr/sample-1.pdf>

<http://www.aqu.com/>

ニュースリリース

内容サンプル

AQU メインページ

**最先端 HMD！VR, AR, MRの新市場
動向と市場実態、市場予測に関する調査**

－HMDハード、ソフト、アプリ、コンテンツ、360度映像システム等の未来戦略－

<調査報告書>

**HMD新時代！ 簡易型、モバイルVRで普及加速へ
世界における対スマホ比率、5年後に10%突破！
スポーツVR、VR映像配信サービスなどに可能性！**

先端テクノロジーの市場調査会社、AQU先端テクノロジー総研は、このたび、調査報告書『最先端 HMD！VR, AR, MRの新市場動向と市場実態、市場予測に関する調査－HMDハード、ソフト、アプリ、コンテンツ、360度映像システム等の未来戦略－』を発売しました。

HMD(ヘッドマウントディスプレイ)市場はHMD研究実用化の時期を経て、HMD市場離陸の時期に入りました。とくに、VRにおいて広視野覚の没入型HMDが登場してきたこと、またMRにおいて従来感じられなかった複合現実感の迫力映像等が見られるようになり、これらの製品化が進んできたことで、HMDは新時代に入った、ということが出来ます。

市場の興味深い点は簡易型の登場です。VR(仮想現実) HMDの場合、ダンボールを活用したCard boardに象徴されるようなHMDの入門、トライアル機ともいえる簡易型の登場により、誰でも簡単にVRを体験できる時代に入りました。簡易型はVR HMDの市場の裾野を広げることに役立っています。このようなことはAR(拡張現実) HMD、MR(複合現実) HMDについても言えることで、HMD市場の可能性を高めることにつながっています。

調査では、2022年には、HMDのハード、ソフトの世界市場は1,800億ドルになると予測、この時期に、ソフト・アプリがハードの市場規模を上回るものと予測しています。

国内市場では、VR、AR、MRの認知度は現状において高いとは言えないものの、HMDに対応するゲームやエンタテインメントをはじめ、医療、教育など幅広い内容のソフト、アプリの開発が進み、全体的にも、HMDハード、ソフト、エコシステムなどが充実してくるものと予想されます。市場規模としては、ハードは2018年1,000億円を突破、その後、年成長率30~60%成長が続き、2022年には6,000億円規模になると予想されます。

HMDは、スマートフォンのNEXTともいわれますが、世界におけるそれらの出荷数対比では、HMDはスマホに対して、2017年に1%を突破(1.9%)。5年後の2021年には、10%を突破する(10.2%)と予想され、クリティカルポイント(臨界点)に達することで、HMDはその後、世界的に急速に拡大してゆくと考えられます。

また調査では、VR、AR、MRの各予測のほか、VR HMDをPC系、ゲーム機系、スマホ系、オールインワン系と分けて予測を行っており、今後モバイルVRが大きく普及してゆくとみています。

注目されるキーワードとしては、コードレス化、Mobile VR、Mixed Reality、Social VRなどです。

HMDは、民生用途と産業用途が相互に刺激し合いながら、発展拡大してゆくものと予想しています。

VR HMDの場合、先行企業としては、PC向けHMDのOculus VR、HTC、そしてゲーム機向けのソニー(SIE)、スマホ対応型のサムスンなど、また新製品が見込まれるGoogle、Appleなども注目されます。ARでは、Google、ソニー、テレパシージャパン、セイコーエプソンなどが、MRでは、マイクロソフト(Hololens)、Magic Leapなどが注目されます。

世界的にはHMD関連のスタートアップとして Magic Leap、Matterport、Razer、LEAP Motionなどが注目されますが、国内でも、meleap、The KENZ、DVERSE Inc.、ダックリングズなど小粒ながらも、未来を感じさせるスタートアップは少なくありません。

当調査は、HMDのハード(VR、AR、MR)、ソフト、アプリ、コンテンツ、さらに、360度動画撮影カメラ、360度映像配信サービスなど最新の動向について調査しました。また、HMDに関する未来ビジネス構想戦略についてもまとめています。当調査が皆様のビジネス開発、研究開発、製品サービス開発に少しでも寄与できれば幸いです。

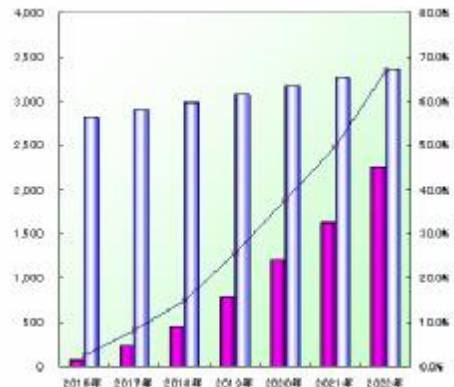
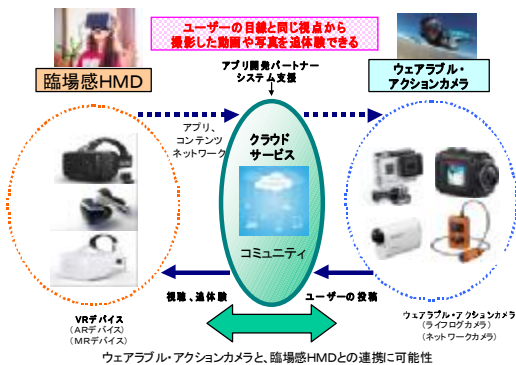
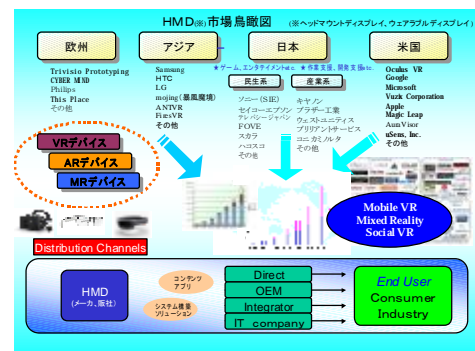
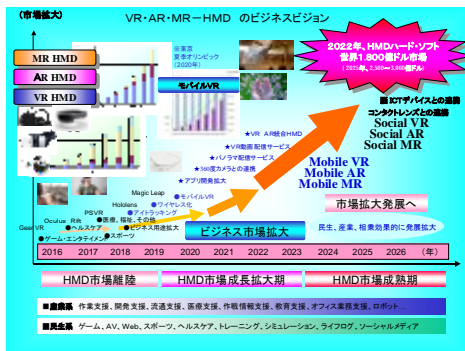
『最先端 HMD ! VR、AR、MRの新市場動向と市場実態、市場予測に関する調査 -HMDハード、ソフト、アプリ、コンテンツ、360度映像システム等の未来戦略-』

<http://www.aqu.com/hmd-vr-ar-mr/>

◆レポート体裁 プリント製本 A4 版、PDF ファイル 440 頁
ISBN 978-4-904660-29-4

いくつかの注目ポイントについて、お知らせいたします。

【調査ポイントの一例】



※お問い合わせ連絡先

株式会社 AQU 先端テクノロジー総研
<http://www.aqu.com/>
〒260-0027 千葉市中央区新田町 36-15
千葉テックビル 6F
TEL 043-204-1258
FAX 043-204-1316
子安、那須
info@aqu.com
